

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/07/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.59	-0.05
JPY/THB	0.2223	-0.0011
USD/JPY	146.58	0.53
EUR/THB	38.21	0.00
EUR/USD	1.1725	0.0016
USD/CNH	7.182	0.002
SGD/THB	25.45	-0.05
AUD/THB	21.27	0.09
USD/INR	85.70	-0.16
USD Index	97.52	0.04

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.408	-0.020
10Y (THB)	1.550	-0.034
5Y (USD)	3.971	0.016
10Y (USD)	4.399	0.020

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,316.9	-25.9
WTI (Oil)	68.33	0.4
Copper	9,790.5	-39.0

Stock

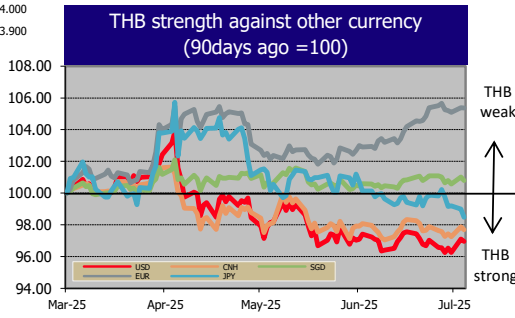
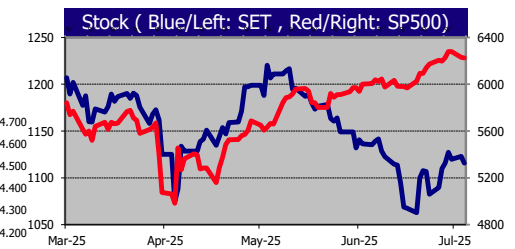
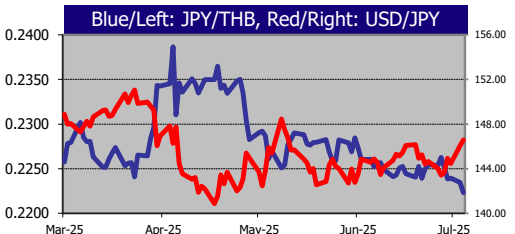
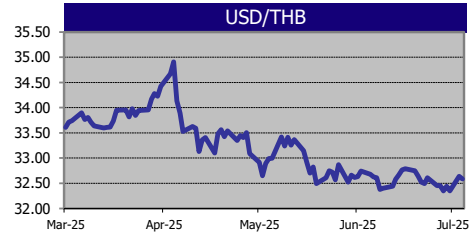
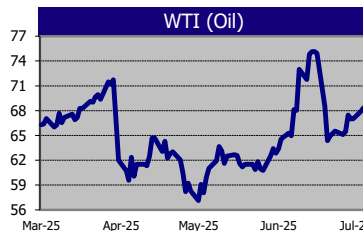
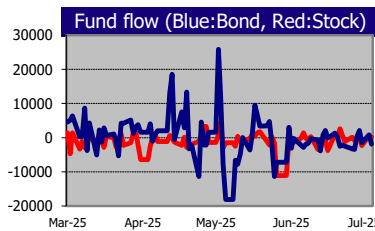
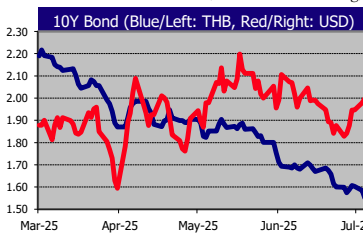
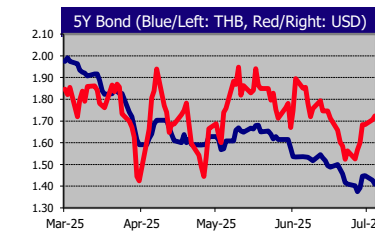
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,115.65	-7.35
NIKKEI (JP)	39,688.81	101.13
DOW (US)	44,240.76	-165.60
S&P500 (US)	6,225.52	-4.46
SHCOMP (CN)	3,497.48	24.35
DAX(GER)	24,206.91	133.24

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	162	-411.7
Bond net flow	(1,910)	-2740.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下に往ってこいの展開。32パーツ半ばの水準で取引を開始。米国によるタイへの関税賦課について、36%との税率が通知されたことが明らかとなったものの、発動は8月1日であり、交渉の余地はあるとの見方から、ドルパーツは前日の上昇分を取り戻す展開に。ただ、32パーツ半ばの水準を下抜けるには至らず、早々に動きが一段落すると、バンコク時間午後には米金利上昇の動きを横目に反転。海外時間にはオープンとほぼ同水準まで戻した。ただ、終盤にかけては米6月NY連銀1年期待インフレ率が市場予想を下回ったことからやや弱含み、結局32.59レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。146円ちょうど付近で取引を開始すると、前日海外時間の流れを引き継ぐ格好で146円半ばまで上昇。その後、一時146円ちょうど付近まで戻す場面が見られたものの、米金利の上昇等を背景に再度上昇に転じる展開に。海外時間に入っても底堅く推移し、一時147円手前の水準を付けた。ただ、米経済指標の弱い結果を受けて終盤にかけては146円半ばまで戻し、そのまま146.58レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

先週発表された6月米雇用統計は、強弱入り混じる内容となりつつも、一部労働市場の軟化を示すデータも内包されており、今後のFEDの利下げを正当化する結果であった一方、それが7月FOMCかといえ、そこまで緊急性を帯びている弱さではなかったと言えます。関税交渉を巡っては米国は書簡による通知は実施したものの、大半の国との間で協議がまとまっておらず、交渉期限は事実上、8月1日まで延長されたと考えてよいでしょう。また、トランプ米大統領は8日、8月1日の発動に関して追加猶予を設けないと明言し、自身の関税政策を推し進める意向を示しています。関税によるインフレの動向を見極める必要があるとしているパウエル議長からすれば、交渉成立前の利下げは時期尚早であり、距離を置きたいことも理解できます。来週15日には米国CPIの発表を控えており数字を確認する必要はありますが、やはり9月以降の利下げの蓋然性が高いものと考えております。(福島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.